

アル・アクサ洪水第625日目：イランが「報復措置」を開始：弾道ミサイルがカタールの米軍基地を攻撃

Palestine Chronicle、2025年6月23日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



カーン・ユニスの上セル病院で生まれた早産児は、命にかかわる状態に直面している。(Photo: via QNN)

主要事項

- *イランは、イスラエルと米国が犯した「大きな過ち」へ適正な報復と罰を与えると誓った。
- *イスラエルは相変わらずガザ虐殺を続け、援助物資を求める民間人を死傷させている。
- *2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の被害は、死者55,959人、負傷者131,242人となった。

最新情報

6月24日 4:12am (パレスチナ時間)

- *アル・マヤディーーン：この1時間ばかりテヘランは静かである。

6月23日 11:52pm

- *ロイター通信：高まる緊張の中、オマーン航空はマナマ、ドバイ、クウェートの発着便をすべて一時停止にした。
- *ロイター通信：イラン当局の高官はロイターの取材で、米国とイスラエルが本当に交渉に復帰する気があるなら、まず軍事攻勢をやめるべきだと述べた。
- *ポリティコ：ホワイトハウス高官は、米政府は米国防総省といっしょにカタール、イラク、中東地域全体の情勢の推移を注意深く観察していると言った。

6月23日 10:29pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザのパレスチナ人は人類史上どの民族も体験しなかった犠牲を強いられ続けていると、ガザのアル・アクサ大学准教授でアフリカ・アジア研究センターの研究者であるハイダル・イードが書いている。(Haidar Eid, "Litmus Test for International Law and Human Rights— Will Gaza Unite Us?", Palestine Chronicle, June 23, 2025)

6月23日 9:47 pm

*ネタニヤフ首相府：ネタニヤフ首相はフォルドゥ核施設に「大打撃」を与えたと述べ、イスラエルは目的 — つまり、イランの核脅威と弾道ミサイル脅威の排除 — を達成するまで軍事行動を継続すると付言した。

*アル・ジャジーラ：米国上級高官は、イランの報復を予期して米軍が最大の警戒態勢にあると言った。

*ホワイトハウス：トランプ大統領は米国が攻撃したイラン核施設は完全に破壊されたと主張し、被害は主張よりも少ないというメディアの報道を否定した。

*CNN：政府高官は、政府はイランの報復を予期していながら、トランプは地域での軍事拡大を求めている。

*アル・ジャジーラ：治安筋がアル・ジャジーラに語ったところによれば、イラクの米海兵隊の航空基地は、信頼性の高い攻撃情報があったので、警戒態勢に入った。

*パレスチナ・クロニクル：国連によれば、ガザ回廊の子どもの23%が手足の切断損傷、26%が脊髄損傷であるけれど、ガザ回廊には小児専門のリハビリテーション施設がない。さらに、OCHAが6月18日に発表した最新報告によれば、外傷性脳損傷の子どもが33%、外科性火傷の子どもが70%もいる。この報告は人道的救援組織「保健クラスター」(the global health cluster)nのデータに基づく。

6月23日 9:10 pm

*アル・ジャジーラ：地域緊張が高まる中イラク運輸省は、南部地域を含めすべての空の交通に対してイラク空域を閉鎖した。

*NBC：ホワイトハウスの情報筋によると、トランプ大統領はバーレーンとイラクにある米軍基地へのイランの報復攻撃があるかもしれないと、監視していると言われている。

*ロイター通信：地域の緊張の高まりとさらなる軍事行動の脅威のため、クウェートは出国便の運航を停止した。

*アル・ジャジーラ：米政府高官によれば、イランのミサイルがカタールの米軍基地を攻撃したことを政府は承知していると言った。人的被害はなかった。

*ロイター通信：バーレーンは地域緊張の高まりを受けて自国領空の一時閉鎖を発表した。

*NBC：今、トランプ大統領、国防長官、統合参謀本部議長がホワイトハウスの地下のシチュエーション・ルームで、イランの報復後の推移を監督している。

6月23日 8:28 pm

*フォックス・ニュース：米国筋は、米軍はイランの攻撃を予期していて、別に驚いていないと言っている

*国営イラン通信：イラン国家安全保障会議はカタールの米軍基地攻撃は「友人で兄弟であるカタール国に危険を与えるものではない」と声明を出した。

*カタール外務省：カタール外務省はアル・ウディド空軍基地へのイランのミサイル攻撃を非難し、主権侵害で国際法違反だと言った。カタール政府は相応の対応をする権利があると述べ、自国の防空システムが攻撃ミサイルを迎撃したことを強調した。

*カタール国防省：カタールの防空システムがすべてのミサイルを迎撃し、事前の避難手続きで人的被害はゼロだった。国防省はカタール領空と領土は嚴重に警備されていることを確認した。

*ロイター通信：飛行追跡データによると、UAEの空域は閉鎖された。

6月23日 8:13 pm

*IRGC (イスラム革命防衛隊)：イラン・イスラム共和国の平和利用目的の核施設への米合衆国の犯罪的政権による不法な攻撃に対し、最高国家安全保障会議とラスール・アル・アザム中央本部司令部の指令により、イスラム革命防衛隊は、「ヤ・アバ・アブドゥッラー・アル・フセイン」聖典に基づいて、カタールのアル・ウディド基地を壊滅的で強力なミサイルで攻撃した。この基地は米空軍の司令部であり、西アジア地域における米軍のテロ活動の最大の基点である。

6月23日 8:03 pm

*国営イラン通信：イランはイスラム革命防衛隊とイラン正規軍による「ビジャラト・アル・ファト作戦」と命名された合同作戦を、米軍への報復軍事行動として開始した。イラン・メディアはカタールとイラクの米軍基地への攻撃を報じた。

*アクシオス：米国筋によると、イランは、米・イスラエルのイラン攻撃への反撃の一環として、カタールのアル・ウディド空軍基地へ6発のミサイルを発射した。

*イラン国営TV：IRIB(イラン・イスラム共和国放送)のテレビは、カタールのアル・ウディド基地への攻撃で、「ビジャラト・アル・ファト作戦」開始を確認した。

*タスニム通信社：イランのメディアは米国の攻撃への反撃が中東地区の複数の米軍基地へのミサイル攻撃で始まったと伝えている。

6月23日 7:50 pm

*AFP：イランがカタールの米軍基地に対してミサイル攻撃を仕掛けた後、ドーハ上空で爆発音が聞こえた。西側の当局者はアクシオスに対し、イランがペルシャ湾沿いの国にある米軍基地少なくとも1か所に向けて6発のミサイルを発射したと述べた。

6月23日 7:34 pm

*アクシオス：トランプ政権は湾岸地域の米軍基地へイランが攻撃してくるとして、態勢を整えている。

*ブルームバーグ：ウィーンの高官はブルームバーグに、米はイラン攻撃のとき、エスファハーン施設への攻撃を意図的に手抜きしたと述べた。

*カタール外務省：政府は国民、住民、訪問者の安全確保のため航空を一時停止にした。

*ファルス通信：アフヴァース近郊で爆発音。防空システムが作動した。

*英国：英国のデービッド・ミラー外相は、イスラエルに住民登録された4000人の英国国民のうち、20～25%がイスラエル出国を希望していると述べた。

*イラン国連代表：米国、英国、フランス、イスラエル、国際原子力機関らがイラン領への攻撃で民間人を犠牲にした責任を負うと、イラン国連代表が訴えた。

*イスラエル軍：イスラエル軍は空爆を継続するので、テヘランの住民に対し、兵器工場や軍事施設に近寄らないように警告した。軍は電子戦争技術を使ってイランのドローン数十機を迎撃したと主張した。

*中国外相：王毅外相は米国のイラン核施設への攻撃を非難し、仮想的脅威を理由に軍事行動を正当化できないとして、米の行為は悪しき前例となると言った¹。

*CNN：イランの高官はCNNに対して、政府は戦争が2年間続く覚悟をしていると言った。米国は停戦を呼びかけながら、イスラエルの空爆を支援している。「停戦の呼び掛けは策略だと、政府は一蹴した。国内からイスラエルを攻撃せよという強い圧力がある」と、彼は語った。

*アンブリー：海事リスク管理会社アンブリーは、イランの米国への報復は船舶など米国資産の破壊を狙う可能性があると言った。

*国連：国連の調査団は最近のイスラエルの空爆は国際人道法違反になる可能性が高いと述べた。

6月23日 5:19 pm

*ロイター通信：NATOのマーク・ルッテ事務総長は米国のイラン攻撃は国際法違反ではないと言って、それを擁護した。イランの核兵器取得はイスラエルだけでなく、もっと広い地域への圧力となるので、自分にとっても最大の懸念だったと付言した。

*イラン外相：イランのアラグチ外相は、米国の拒否権に直面しながらも、安保理で正義を推進しているロシアの姿勢を称賛した。彼はイスラエルの侵略行為は共通の脅威だと言った。

*ロイター通信：イスラエル政府の報道官は、イスラエルの軍事行動の目的はイランの政権交代ではないが、「意図しない結果として」そうなるかもしれないと述べた。

*ヨルダン軍：爆発性弾頭を搭載したシャヘド101ドローンがヨルダンの首都アンマンに墜落した。

¹ すでに、ありもしない大量破壊兵器があるとしてイラクを攻撃して当時の政権を崩壊させた事例がある。

*イラン・メディア：イランのアブドルラヒム・ムサヴィ参謀総長は米国のイラン主権への露骨な侵害に断固として対応することを誓い、トランプが「米の中東地域代理国イスラエル」を救おうとしていると非難した。イランの報復は破壊的になるぞと警告した。

*ロイター通信：イランのアラグチ外相は、ロシアのプーチン大統領と中東状況および米国・イスラエルのイラン攻撃の影響について、突っ込んだ前向きの会談を行ったことを確認した。

*パレスチナ・クロニクル：中東情勢の緊張が高まる中、今日、ロシアのプーチン大統領はイランのアラグチ外相とクレムリンで会談し、ロシアのイラン支持を確認し、イスラム共和国に対する「挑発されないのに行われた一方的な攻撃」を非難した。この高官レベルの会談は、米・イスラエルの、イランが国際法違反と呼ぶ核施設攻撃を受けて、行われた。アラグチのモスクワ訪問は、彼が実施している一連のヨーロッパ外交の延長線上である。

6月23日 4:20pm

*ガザ保健省： Beit ラヒア北西のビアンコ・リゾート近くのパレスチナ人集まりをイスラエル軍が襲撃し、パレスチナ人5人が死亡し、他に何人かが負傷した。

*ガザ保健省：地元医療関係者からの報告では、この24時間で、ガザ回廊で少なくとも39人が死亡し、317人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の報告によると、ラファ北部の援助物資配給所付近で援助物資を待つ人々をイスラエル兵が銃撃、10人が死亡し、15人が負傷した。

*ロイター通信：米政府高官はロイターに対し、米政府は依然として外交的解決を望んでいるが、たぶん48時間以内にイランは米軍を攻撃するだろうと、言った。

*イスラエル・メディア：元イスラエル首相のエフード・オルメルトは、ハマスとイランとの2年間にわたる戦争で、イスラエル人の心の中で崩れてしまったものを再建することが大切だと言った。

*ファルス通信：イラン当局はイスラエルのスパイ工作員がスパイと破壊の活動に使ったと思われる超小型ドローン1万機以上を発見した。

*イスラエル・メディア：イスラエル・メディアとイスラエル警察によると、イランのためにイスラエル高官の自宅や軍の拠点の情報を収集していたらしい男がテルアビブで逮捕された。彼はスパイ活動の報酬に暗号通貨数千ドルを受け取っていたという。

*クレムリン：ロシア政府の仲介の申し出はロシアのイラン支援を反映している。ロシアの支援はイラン政府の現在のニーズに基づくと、ロシア政府は述べた。

*米国メディア：米国はホルムズ海峡閉鎖をするなどイランに警告した。そのような動きは「馬鹿げている」と言った。米当局はイランの核物質貯蔵所を完全破壊したと確信している。

*アナドル通信社：エルドアン大統領はトルコは誰にせよイランの主権を侵害し攻撃するものを非難すると言った。この暴力がエスカレートすれば大破局になると警告した。

*イラン・メディア：イランの防空システム担当者は、イスラエルの空襲開始後合計130機のイスラエル無人機を撃墜したと述べた。

*イスラエル軍：この2時間で、フォルドゥ核施設へ通じる道路を含めた種々の標的を100回以上も空爆した。

*イラン・メディア：イランの電気局は、イスラエルの空爆で破壊されたが、テヘラン北部で電気が復旧した。

*イラン・メディア：イラン当局は、ロレスタン州で、モサド工作員が利用していたとされる小型ドローンを積んだトラックを押収し、イスラエルのためにスパイ活動をしていた容疑で10人を逮捕した。

*エール・フランス：地域緊張の高まりの中、エール・フランスはサウジアラビアとUAEへの便を中止した。

*イラン・メディア：イラン道路・運輸省はイラン領空閉鎖を地元時間で火曜日の午後2時まで延長した。

*IAEA：IAEAのラファエル・グロッシ事務局長は当事者みんなに核施設の保護を要請し、これ以上の破壊と核拡散をしないように警告した。

*タス通信：プーチン大統領はイラン攻撃は正当化されないと非難し、ロシアはイラン人民を援助すると述べた。

*IRGC (革命防衛隊)：我々はイスラエル全土の戦略的標的への最近の攻撃で、多弾頭弾道ミサイル「ヘイバル」も使った。

*イラン・メディア：イスラエルはイラン赤三日月社の建物を空爆した。

6月23日 1:18 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル民間防衛隊は、イランからのミサイル攻撃の4回の波が、20分間隔で、イスラエルの南部から北部を標的にやってくると報告した。ミサイルはサフェドで火災を、アシュドッドでは停電を引き起こした。

6月23日 12:30 pm

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の報告では、ハーン・ユーニス南部の人道支援物資の配給を待っていたパレスチナ人へイスラエル軍が発砲した事件で死亡したパレスチナ人の数は7人になった。

*フィナンシャル・タイムズ (イランの情報源を引用)：濃縮ウランは米軍の攻撃の影響を受けなかった。「攻撃標的になっているのが分かっている場所に濃縮ウランを置いておくような甘い考えはない」とイラン情報筋は言った。そして、イランは核兵器開発をしていないと改めて強調した。

*イラン・メディア：イランのコム市の危機管理当局は、イスラエルが改めてフォルドゥ核施設を爆撃したことを確認した。

*イスラエル・メディア：イスラエルのエネルギー大臣は、イランのミサイル攻撃のために、アシュドッドで8,000世帯に影響を与える停電が起きたと発表した。

*イラン・メディア：イスラエルの爆撃中、テヘラン全域で爆発音が次々と聞こえた。今日の朝、イスラエルは6か所空港を攻撃して破壊し、15の飛行機と無人機を破壊したと発表した。

*イスラエル・メディア：イスラエル電力会社はイランのミサイルがイスラエル南部の戦略的電力施設に当たり、混乱が起きていると言った。

*チャンネル13：今日のイランのミサイル攻撃で、イスラエル人はこれまでで最も長くシェルターに避難していなければならなかった。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊はイランのミサイルの第3波がイスラエル北部を、第4波が南部を襲ったことを確認した。

*イスラエル・メディア：イランのミサイル攻撃で、テルアビブとエルサレムで爆発音が聞こえた。

*イスラエル・メディア：イラン・ミサイルの第2波はアシュケロンやその北などイスラエル中部を狙ったものだった。

*イスラエル・メディア：イスラエルへ着陸予定の飛行機がミサイル飛来のためコースを変更した。

*イスラエル軍：我々の防空システムがイランのミサイルを迎撃しているので、民間人はシェルターから出ないように。

*イラン外相：アラグチ外相は国連に米国のイランの核施設攻撃を「直ぐに断固として」非難するように要求した。

*ロシア政府：ロシア政府助言者はロシアがイランへの戦争行為に関して米国と話すことを確認した。

*イスラエル軍：昨日ハイファを直撃したミサイルを迎撃できなかったのはレーダーの故障のためだった。

*ファルス通信：イラン軍はドローン攻撃の9段階と10段階を実施し、その多くが標的に命中したと言った。

6月23日 10:02 am

*アル・ジャジーラ：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、スペイン政府はEUとイスラエルの貿易協定を直ぐに破棄することを要請すると言った。

*アル・ジャジーラ：アル・アウダ病院の報告では、ネツァリム回廊近くで援助物資配給を待っていたパレスチナ人をイスラエル軍が発砲して、2人が死亡し、数人が負傷した。

*イスラエル首相：ネタニヤフ首相はイランに対する軍事行動はガザ戦争と人質返還に役立つが、「時間がかかるだろう」と述べた。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の報告では、ハーン・ユーニスの西の避難民のテント村をイスラエル軍が空爆して、何人かが死傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍ヘリコプターがデイル・アル・バラフの住宅を銃撃し、一人が死亡、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：英国軍事大臣は「当事者全部が緊張を緩和させて平和的解決を目指すべきだ」と言ったが、「イランは核技術をすべて放棄し、核関係の物すべてを破壊すべきだ」と付言した。

*タスニム通信社：イランのハタム・アル・アンビア中央司令部は、イランの核施設を攻撃した米国に対し「強力な軍事作戦」と「重大な結果」を警告した。トランプに「お前は戦争を始めたかもしれないが、我々がそれを終わらせる」というメッセージを発信した。

*ロイター通信：イスラエル軍はイラン中部、東部、西部で6つの空港を爆撃したと言った。15機のイラン飛行機とヘリコプターを破壊し、6つの空港の稼働能力を破壊したと主張した。

*米国メディア：トランプ大統領は米国のイラン核施設攻撃はイランの核インフラに「大破壊」をもたらしたと言った。

*イラン・メディア：イラン外務省の報道官エスマイル・バガエイは、「誰にも未来のことは分からないが、米国とシオニスト国はこの戦争の責任を全部負わなければならない」と述べ、「イランは正当な自衛権があり、それを行使するであろう」と付言した。

*IRGC：昨日のイスラエルのヤズド州の我らの基地2か所への爆撃による死者は10人であった。

6月23日 8:47am

*タスニム通信社：イランの外務副大臣はイランはウラン濃縮計画を継続すると言った。彼は、「我々が我々の法的責任の範囲内で行動している限り、誰からも何をしろとか何をするなど指示されるいわれはない」と強く言った。この発言は、米国がイランの3つの核施設を攻撃した翌日になされた。

現在モスクワを訪問中のアラグチ外務大臣は、イランとロシアは中東の緊張激化に関して両国の立場を調整していると言ったと、ロシアのタス通信が報じている。

イラン軍のアミール・ハタミ司令官は、「米国が犯罪を犯すたびに断固として対応をしてきた。今回も同じようにする。我々は自国の独立、領土的保全、イランの体制を全力で守る。今我々は勝利のために戦っている」と述べて、米国に強い警告を発した。

6月23日 8:17am

*ヌール・ニュース：今朝ホッラマーバード市でイランの防空システムがイスラエル無人機を撃墜した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル無人機がイラン空域で撃墜された。

6月23日 8:14am

*イラン・メディア：イラン司法当局は、モサド諜報機関で働き、同機関と連携するサイバーネットワークを運営していたイラン人を処刑したと発表した。

6月23日 8:13am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は、空軍がイランのケルマンシャー市のインフラ施設を爆撃したと発表した。

*イラン・メディア：ケルマンシャー市で爆発音が聞こえ、防空システムが作動開始した。

6月23日 6:18am

*アル・マヤデーオン：北朝鮮の国営メディアは、北朝鮮政府が米国のイラン攻撃を「強く非難」したと報じた。

6月23日 6:16am

*アル・マヤデーオン：イラン西部でイランの防空システムはイスラエル無人機4機を撃墜した。

6月23日 6:15am

*パレスチナ・メディア：地元のネット通信が、イスラエル軍ヘリコプターがデイル・アル・バラフの一軒の民家を銃撃し、パレスチナ人一人が死亡し、数人が負傷したと報じた。

6月23日 6:13am

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、イスラエル軍のハーン・ユーニス市の西の避難民テント村への攻撃でかなり多くの死傷者が出た模様。

6月23日 5:41am

*イラン・メディア：イラン国連代表は国連安保理で次のように発言した。「これまでで4つの病院を標的にした爆撃で医師や人道支援活動家が死亡した。イスラエルの爆撃で民間人が数百人死亡し、数千人が負傷した。国際原子力機関は保護対象の核施設が攻撃されているのに、何故沈黙しているのか？ 核不拡散体制が崩壊した場合、国際原子力機関も、スラエルと並んで、責任者となる。米国がこの侵略戦争に直接関与している決定的証拠がますます増えている。」

6月23日 3:53am

*SNS：イスラム革命指導者事務所はXに「敵シオニストは重大な過ちを犯したので罰を受けなければならない。今、その罰を受けている」と投稿した。

*ファルス通信：数分前イエメンからパレスチナ占領地（イスラエル）に向けてミサイルが発射された。

6月23日 3:50am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、イランから発射された新たなミサイルの波を検知したことを発表し、防空システムが作動して、迎撃に乗り出した。

イラン通信社も「シオニスト国へのミサイル攻撃」開始を報道した。エルサレム地域、テルアビブ大都市圏、ネターニヤで空襲警報が鳴った。

6月23日 3:07am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊司令部は、イランからイスラエルに向けて発射された新たなミサイルの波を検知したと発表し、防空システムがそれらを撃墜するために機能していると述べた。

6月23日 3:01am

*イランTV：テヘランの西のカラジ市のバゲスタン地区で爆発音が聞こえ、同地の防空システムが作動した。

6月23日 2:41am

*ヌール・ニュース：イスラエルがイラン南東部のパルチン基地を爆撃した。テヘラン中部とカラジ市では防空システムが対応している。

6月23日 2:05am

*パレスチナ・メディア：地元情報によると、ガザ回廊中部のサラーフ・アッディーン通りで援助物資を待っていた人々がイスラエル占領軍から発砲され、多くの負傷者が出た。

6月23日 2:04am

*パレスチナ・メディア：地元情報によれば、イスラエル軍はガザ回廊中部のサラーフ・アッディーン通りのガザ渓谷橋付近を砲撃している。

6月23日 1:52am

*ヌール・ニュース：イランのアラグチ外相はロシアのプーチン大統領と会談して共通の問題と脅威について協議する。

6月23日 1:49am

*CNN：米情報によれば、米軍のイラン核施設攻撃のとき、フォルドゥ核施設とナタンズ核施設と異なり、エスファハーン核施設にはバンカー・バスターを投下しなかった。エスファハーン核施設は無傷の可能性があるので、核兵器開発を阻止する手立てを講じなければならない。攻撃前の議論ではエスファハーン核施設攻撃はフォルドゥ核施設攻撃よりも効果の点で成功率が低いと見られていた。

6月23日 1:47am

*イラン・メディア：テヘラン上空でイスラエルのヘルメス型無人機が撃墜された

6月23日 1:46am

*ブルームバーグ：米国のイランの核施設攻撃のニュースで、原油価格が上昇した。

6月23日 1:01am

*アクシオス：米高官がアクシオスに対して、スティーヴン・ウィトコフ特使が地域のパートナー国に、米政府は外交的解決を望んでおり、イランが交渉テーブルに戻ることを期待していると言ったと、語った。

*イラン・メディア：東アゼルバイジャン州の当局はイスラエル軍がタブリーズ市の2地区を爆撃したと報告。イランの防空システムが動いている。

*ニューヨークタイムズ：米当局は、イラクとシリアでイランと関係するグループが米軍基地を攻撃する可能性があると言っている。今のところは事件はない。イラク当局が彼らの阻止に努めている。

*イスラエル・メディア：元首相のエフド・オルメルトは、米国の攻撃でイランが崩壊することはないと言った。「先制攻撃で9000万人の国を屈服できると思うのは傲慢だ。イランのミサイルは依然として強力だ」と言った。彼は、ネタニヤフはイラン戦争をガザの失敗から目を逸らす手段として使っている、米の攻撃は、両戦争から手を引く「都合の良い非常口灯」——もしネタニヤフにその勇気があればの話だが——の役割となると語った。

*トランプ：イランには新政権が必要かという質問を受けて、トランプは「今の政権がイランを偉大に出来ないのであれば、たぶん新政権が必要な時期だろう」と答えた。

*国連：イラン国連大使は「米国は再びネタニヤフを守るために、自国の安全を危険にさらした。わが国の軍は我々の条件で反撃を決定する」と言った。

*ロシア外務省：ロシア外務省報道官のマリア・ザハロワは「イスラエルは中東地域で核兵器を保有する唯一の国だ。そのイスラエルが非核国イランを、米の支援で、爆撃している」と言った。

*ウォールストリート・ジャーナル：海運分析プラットフォームのウィンドワード (Wingward) は、ペルシャ湾岸全域で、昨日、GPS 妨害が60%も増加したと報告している

*イスラエル・メディア：イスラエル当局は、ハバド村で、イランのためにスパイ活動をした容疑で3人（2人は外国人）を身柄拘束した。

*パレスチナ・クロニクル：UNRWA のフィリップ・ラザリーニ事務局長は、21日、ガザ回廊の200万人が深刻な飢えに直面していると述べ、イスラエルを食料を武器として利用して、パレスチナ人を非人間化していると非難した。

6月23日 12:26 am

*パレスチナ・クロニクル：「このような絶滅計画は人民の抵抗と粘りに直面すると失敗することは、歴史が教えている。その抵抗は、まだ少しばかりの良識を保っている数百万人の人が支えている。彼らが心に描くパレスチナはいかなる抑圧からも解放された国のモデルである。いつ英国の政治家たちはそういう人々集団の一員となるだろうか？ それとも、彼らは歴史の誤った側に身を置き、我々は人類史の子の恐ろしい章を終わらせるために、もっと良識ある人々の出現を待たなければならないのだろうか？」(イラン・パペ)

イラン・パペ教授の最新論文を読みたい。[\(Ilan Pappe, "History is Watching: Will the War on Iran Legitimize Israel?", Palestine Chronicle, June 23, 2025\)](#)

6月22日 11:42 pm

*イラン・メディア：米国とイスラエルの核施設攻撃の後、放射能汚染は起きていないと、イラン保健省が確認した。

*ハアレッツ：イスラエル当局はハアレッツに、昨晚の米・イスラエル合同攻撃の後、もうイラン戦争で軍事的に達成するのは何もないと語った。

*IAEA：国際原子力機関 (IAEA) のラファエル・グロッシ事務局長は、最近の緊張の高まりの中で、世界の核不拡散体制が「破綻に瀕している」と警告した。彼は、米・イスラエルが攻撃した「フォルドゥの地下施設の被害状況はまだ査定できない」と述べ、速やかに真剣な交渉への復帰を要請した。彼は、イランが攻撃を受けたフォルドゥ核施設、ナタンズ核施設、エスファハーン核施設の放射線量の上昇を報告していないこと、IAEA 査察官が引き続き現地に入っていることを、確認した。

*アル・ジャジーラ：エスファハーン核施設の衛星画像を入手した。ウラン濃縮プラントや核燃料棒に使用されるジルコニウム製造施設など、複数の建物の破壊された光景が映っている。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、「我々はイランの核能力とミサイル能力を壊滅する寸前にまで進んだ。これは同盟国米国といっしょに成し遂げた歴史的成果である」と言った。彼はイスラエル・米国合同のイランの3核施設攻撃を称賛し、イスラエルは軍事行動を不必要に長引かせるつもりはないと繰り返し述べた。

*ISNA(イラン学生通信社)：最近のイスラエルのイラン西部への爆撃で、旅団司令官、3人の将校、2人の兵士が死亡した。